

2 主な事業

目次記載の記号の意味

- ・★：新規事業
- ・○：拡充事業

特定財源欄の記載の意味

- ・充当率：市債が発行できる対象事業費における市債の割合
- ・措置率：市債が発行できる対象事業費に対する地方交付税措置の割合

【査定】欄の記載の意味

- ・経費の精査：事業費の積算根拠となる数量や単価等を精査したもの
- ・事業内容の精査：事業の必要性や実施手法等を精査したもの

査定書内のマークの意味



：宿泊税を充当する事業

※予算額は各事業の予算額から関連予算額を抜き出した金額のため、「1 予算の概要」に掲載している各事業の予算額とは一致しない場合があります。

主な事業一覧

★:新規事業 ○:拡充事業

予算の柱① 市民生活を守り、安心して快適に暮らせる街

(単位:千円)

ページ	事業名	R 8当初予算	R 8. 1 定補正予算	所管部
P26	○ 高齢者健康寿命延伸費	921,000	—	保) 高齢保健福祉部
P27	○ 地域包括支援センター機能強化費(介護保険会計)	1,877,218	—	保) 高齢保健福祉部
P28	スポーツ振興関連	512,000	—	ス) スポーツ部
P29	○ 救急DX・搬送体制強化費	57,000	—	消) 総務部
P30	○ ヒグマ等対策推進費	194,000	—	環) 環境都市推進部
P31	★ 次期防災行政無線システム整備費	54,000	—	危) 危機管理部
P32	○ 除雪費	28,610,823	111,000 (R7.4定・R8.1定)	建) 土木部
P33	○ 窓口改善推進費	82,000	—	デ) スマートシティ推進部
P34	★ 東区役所・東区民センター大規模改修関係費	27,643	—	都) 建築部、市) 地域振興部
P35	○ 公共交通ネットワーク確保対策費	3,642,000	—	政) 総合交通計画部
P36	○ 多文化共生推進費	75,000	—	総) 国際部
P37	○ もみじ台地域再構築推進費	104,000	—	政) 都市計画部
P38	○ 市営住宅維持更新費	10,827,000	886,000	都) 市街地整備部
P39	★ 一般廃棄物処理基本計画策定費	45,000	—	環) 環境事業部

予算の柱② 次世代の支援・育成、未来の札幌の成長に向けた投資

(単位:千円)

ページ	事業名	R 8当初予算	R 8. 1 定補正予算	所管部
P40	○ 相談支援パートナー事業費	292,000	—	教) 学校教育部
P41	○ 部活動改革推進費	137,000	60,000	教) 学校教育部
P42	○ 学校施設冷房設備整備費	4,611,000	6,975,000	教) 総務部

主な事業一覧

★:新規事業 ○:拡充事業

予算の柱② 次世代の支援・育成、未来の札幌の成長に向けた投資

(単位:千円)

ページ	事業名	R 8当初予算	R 8. 1 定補正予算	所管部
P43	学校施設整備関連	14,464,000	9,513,000	教) 総務部
P44	★ 5歳児発達サポート健診事業費	1,300	—	子) 子育て支援部
P45	★ 丘珠空港緑地整備費	87,000	—	建) みどりの推進部
P46	○ 企業立地促進費	1,827,000	—	経) 経済戦略推進部
P47	○ 介護人材確保促進費	18,000	—	保) 高齢保健福祉部
P48	○ 有為かつ多様な人材確保事業費	21,000	—	人事委員会事務局
P49	都心におけるエネルギープロジェクト推進費	551,000	—	政) 政策企画部
P50	市有施設・未利用地への太陽光発電設備導入費	270,000	—	環) 環境都市推進部
P51	★ 市有施設における照明LED化推進事業費	270,000	—	環) 環境都市推進部
P52	再開発事業関連(北5西1・西2、北4西3、大通西4南)	14,893,000	5,582,000	政) 都市計画部

予算の柱③ 持続可能な観光都市としての発展

(単位:千円)

ページ	事業名	R 8当初予算	R 8. 1 定補正予算	所管部
P53	○ 冬季観光イベント関連経費	1,178,000	—	経) 観光・M I C E推進部 ス) スポーツ部
P54	○ DMOによる観光マネジメント推進費	615,000	—	経) 観光・M I C E推進部
P55	○ 国際芸術祭・創造都市推進事業費	629,000	—	市) 文化部

高齢者健康寿命延伸費

保) 高齢保健福祉部

(単位:千円)

1 目的・取組

高齢者を含む幅広い世代の市民の健康的な活動を後押しする、デジタル技術を活用した健康寿命延伸に寄与する事業の実施

2 取組内容

①高齢者健康寿命延伸事業(一般会計) **拡充**
~~869,000~~ → 860,000

■ポイント交換経費 ~~583,940~~ → 607,727

【査定】事業内容の精査

「歩くこと」「健康管理」「人と会う」に関する活動参加にポイントを付与

- ・65歳以上(※):電子マネーに交換
※敬老パス非保持者かつ福祉乗車証など所定の障がい者交通費助成を受けていない方
- ・65歳未満:プレゼント抽選に参加可能

(モニター事業から追加したポイント設定)

- ・ボランティア活動への参加 ・ボランティア講習の受講
- ・桜や紅葉の名所を巡るとポイントがもらえるといった季節的なイベントを検討中

■アプリの保守管理・事務局運営等 ~~285,060~~ → 252,273 【査定】事業内容、経費の精査

- ・アプリの運用・保守、調査分析、普及啓発、事務局運営経費等

②高齢者健康寿命延伸事業(介護保険会計計上分) **拡充** ~~71,564~~ → 61,000 【査定】経費の精査

- ・介護予防教室やチームオレンジの活動への参加などに対するポイント付与

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
①事業費 【一般会計】 (うち一般財源)	343,000 (343,000)	869,000 (863,841)	860,000 (857,546)
②事業費 【介護保険会計】 (うち一般会計 繰入金)	－ －	71,564 (8,946)	61,000 (7,625)
R8の特定財源	①(一般会計) 諸収入(ポイント交換事業協賛金) 5,159 2,454 ②(介護保険会計) 各種交付金、保険料等: 62,618 53,375(87.5%)		
債務負担	－		
財政部意見	－		

地域包括支援センター機能強化費（介護保険会計）

（保）高齢保健福祉部

（単位：千円）

1 目的・取組

フレイル改善や認知症支援を強化するための専門職員を地域包括支援センターを配置することによる地域包括支援センターの機能の強化

2 成果指標

生活や健康福祉の相談先として地域包括支援センターを選択する市民の割合
R6目標13%→R6実績15%、R7目標15%→R7見込15%
R8目標15%→R8見込15%

3 取組内容

①地域包括支援センター運営委託費 1,647,223 → 要求のとおり
・担当地区高齢者人口及び国規則に基づく専門職員配置：273人

②R6～フレイル改善及びチームオレンジの体制構築（モデル事業分）
162,961 → 要求のとおり
■フレイル改善マネージャーの配置 74,592 ・専門職員配置：14人
■チームオレンジの体制構築 88,153 ・専門職員配置：13人

③フレイル改善及びチームオレンジの体制構築（全区展開分） **拡充** 164,414 → 67,034 【査定】経費の精査

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般会計 繰入金)	1,831,456 (352,555)	1,974,598 (380,110)	1,877,218 (361,367)
R8の特定財源	①②③ 国庫補助金 地域支援事業交付金 760,220 722,728 (38.5%) 保険者機能強化推進交付金 131,958 道補助金 地域支援事業交付金 380,110 361,364 (19.25%) 現年度分保険料 322,200 299,801(23%) ※通常の財源率23%相当額から保険者機能強化推進交付金の充当額131,958を控除した額		
債務負担	地域包括支援センター運営 限度額：1,900,000 期間：R9年度		
財政部意見	—		

(現) 令和7年度	(新) 令和8年度以降～
専門職員配置 272人（国規則基準）	○専門職員273人（国規則基準）
フレイル改善マネージャー 14人	○フレイル改善マネージャー・
チームオレンジの体制構築 13人	チームオレンジの体制構築34人（+7人）
	 高齢者人口が多い7センターに職員を追加配置し、既に配置済の職員と合わせて、全区でフレイル改善・チームオレンジの体制構築を展開

スポーツ振興関連

ス)スポーツ部

(単位:千円)

1 取組内容

①みるスポーツ推進費 124,000 → 要求のとおり

- ・コンサドーレが大和ハウス プレミストドームで試合を開催する際の利用料金補填
- ・レバンガ北海道と協働し、学校訪問など地域との連携事業を実施
- ・プロスポネットSAPPORO連携
プロスポーツチームの試合に区民や小学生を対象とした無料招待やチーム合同イベントの実施

②アマチュアスポーツ大会主催者支援補助金 220,000 → 要求のとおり

アマチュアスポーツ大会を開催する主催者に対する補助

対象施設：大和ハウス プレミストドーム

- ・アリーナ利用料金 9割

クローズドアリーナ 9,350千円/日×0.9=8,415千円/日

- ・諸室・備付物件の利用料金 全額 741千円/日

使用想定日数：24日

③大倉山ジャンプ競技場等改修費 172,215 → 168,000
【査定】経費の精査

国際競技規則に適合するための大倉山ジャンプ競技場の改修設計
及び大倉山のさらなる魅力向上に向けた検討

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	585,000 (352,800)	516,215 (265,715)	512,000 (261,500)
R8の特定財源	繰入金 基金繰入金(スポーツまちづくり推進費) : 36,500…① :110,000…② 市債 総務債 (一般単独事業債:充当率75%、措置無し) :104,000…③		
債務負担	大倉山ジャンプ競技場等改修工事 限度額:6,281,000 期間:令和9~10年度 …③		
財政部意見	②本アマチュア支援については、現指定管理期間であるR9年度までの時限的な対応とし、R10年度以降は事業の在り方や財源確保に向けた手法について検討したうえで、大和ハウス プレミストドームの指定管理者の更新と合わせて、再構築してください。		

(単位:千円)

1 目的・取組

現場滞在時間短縮を目的とした救急隊から医療機関への傷病者情報の適時伝達を可能とする救急隊アプリの運用及び救急隊の増強

2 成果指標

救急要請に対する即時出勤率

R6: 目標100%→実績97%、R7: 目標100%→見込97%、
R8: 目標100%

3 取組内容

①救急DX

25,373 → 24,734 【査定】経費の精査

現場滞在時間の短縮化及び医療機関への情報伝達迅速化のための救急隊アプリ「NSER mobile」の運用

- ・アプリ・ソフト等ライセンス料 15,865
- ・通信費 975
- ・車載プリンター用インク等 4,744
- ・タブレット等 ~~3,789~~ 3,150

②マイナ救急の本格運用 **拡充**

12,627 → 11,266 【査定】経費の精査

令和8年度以降の特設救急隊等に必要な端末14台及び全隊分の通信環境等の整備

- ・タブレット等 ~~8,925~~ 7,564
- ・通信費・システム利用料等 3,702

③救急増隊 **新規**

21,000 → 要求のとお

救急需要の増大に対応するための日勤救急隊1隊の増強

- ・車両資器材等 21,000
- ※車両本体は令和8年度に寄附により受領予定

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	25,000 (25,000)	59,000 (38,872)	57,000 (36,872)
R8の特定財源	道支出金 道交付金(電源立地地域対策交付金): 20,128...③		
債務負担	-		
財政部意見	-		

【マイナ救急】

マイナ保険証を活用し、傷病者の受診歴や薬剤情報などを把握し、より円滑に医療機関へ搬送

救急隊数と救急需要の見通し



ヒグマ等対策推進費

環)環境都市推進部

(単位:千円)

1 目的・取組

「さっぽろヒグマ基本計画2023」に基づき、人とヒグマのすみ分けを図るための侵入抑制策の推進、迅速かつ適切な出沒対応、市民の意識醸成の実施

個体数が増加しているエゾシカ等について、生物多様性保全とともに野生動物とのあつれき低減のための捕獲対応等の実施

2 成果指標

- ・ヒグマによる被害（人身被害・農業等被害）件数（件）
R6：実績5（人身0、農業5）、R7：見込17（人身1、農業16）、R8：目標0
- ・ヒグマに出遭わない、寄せ付けない対策を知っている人の割合（%）
R6：実績一、R7：実績一、R8：目標一、R9：目標70

3 取組内容

①ヒグマ対策 **拡充**

164,404 → 162,525

【査定】事業内容の精査、経費の精査

R7年度におけるヒグマ出沒数の急激な増加を踏まえ、取組の強化

- ・ドローン等、ICTを活用した出沒等対策
- ・ヒグマ出沒対応・捕獲強化のためのわな設置等
- ・市有施設への電気柵の設置、林縁部の緩衝帯整備等による出沒防止対策
- ・普及啓発
- ・事務費等

15,565 15,046
51,461 51,924
80,626 80,145
3,701 2,892
13,051 12,518

②エゾシカ対策

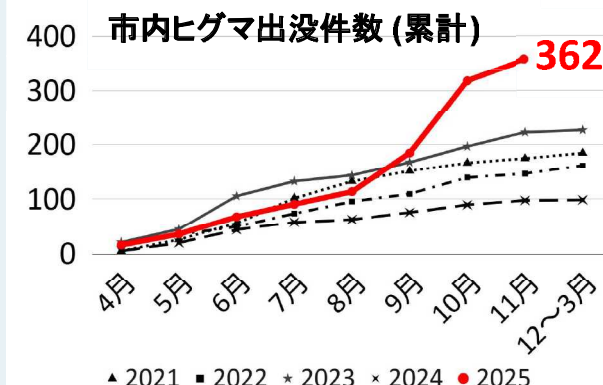
13,148 → 要求のとおり

③その他鳥獣（アライグマ、カラス等）対策

19,017 → 18,327

【査定】事業内容の精査、
経費の精査

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	94,650 (94,650)	196,569 (72,841)	194,000 (70,872)
R8の特定財源	道支出金 道補助金（ヒグマ対策事業費：補助率5/6、3/4）：123,728 123,128…①		
債務負担	野生動物等対策…①②③ 限度額：85,100 77,000 期間：R9年度		
財政部意見	－		



【R7出沒状況を踏まえより強化した取組】

- 市街地周辺のヒグマの低密度化に向けた捕獲強化のため、箱わなを5台増
- 早期に探知・探索できる管理体制の強化のため、ドローン活用の実用化やカメラの増設を実施
- 侵入抑制を目的とした電気柵設置、緩衝帯整備



次期防災行政無線システム整備費

危)危機管理部

(単位:千円)

1 目的・取組

避難所や防災関係機関、災害対策本部間における情報連絡手段の強化を図るため、アプリ利用によるチャットや画像・動画伝送等での情報共有が可能な公共安全モバイルシステムの導入

2 成果指標

無線システムの安定稼働率 (%)

R6: 目標100→実績100、R7: 目標100→見込100、R8: 目標100

3 取組内容

①公共安全モバイルシステムの導入

新規

87,000 → 54,000

【査定】事業内容の精査

現行の防災行政無線が更新時期を迎えることから、新たに公共安全モバイルシステムを導入

・スマートフォン端末等の調達	56,268	31,978
・端末設定等	25,815	17,329
・通信料・管理ソフト利用料等	4,917	4,693

【配置台数の考え方】

○公共安全モバイルシステム (885台)

札幌市災害対策本部に関する規程で定める部等への配置 (245台) を基本としたうえで、業務継続計画で定める非常時優先業務のうち、発災当日中にしなければならない業務を有する部署 (225台) や避難所 (332台)、災害時の協定締結機関等 (83台) に配置

【スケジュール】

	R8.4月	R8.5月	～	R8.12月	R9.1月	R9.2月	R9.3月	R9.4月	R9.5月	R9.6月～
公共安全モバイルシステム	機器調達含む各種契約等					端末設定	配布	説明会	本格運用開始	

令和8年度 除雪費予算の概要

【除雪費予算額】

(単位：千円)

【事業概要・主な増減理由】

	令和7年度 (当初)	令和8年度	令和7年度 当初比
除 雪 費	28,483,738	28,610,823	+127,085 +0.4%
道路除雪費	23,543,964	22,703,959	▲840,005 ▲3.6%
雪対策関係費	4,939,774	5,906,864	+967,090 +19.6%

※雪対策関係費：4定・1定補正で111,000千円を計上

◆道路除雪費

【事業概要】

- ・ 計画的な道路除排雪の実施及び雪堆積場の管理
- ・ 道路状況や降雪状況に応じた臨機な除排雪

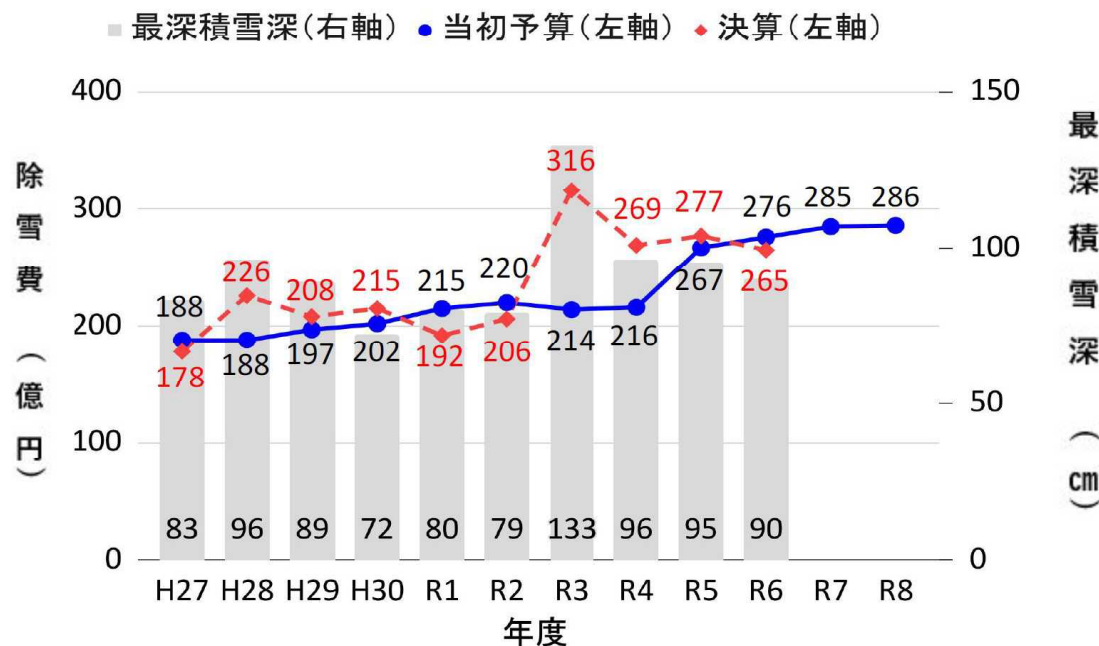
【主な増減理由】

- ・ 単価の上昇（労務単価等） +654百万円
- ・ 近年の降雪状況に応じた作業量の減 ▲485百万円
- ・ 生活道路除排雪の試験施工 拡充 +566百万円
- ・ 初冬期大雪対応予算の減 ▲1,500百万円

試験施工のポイント（対象延長：全体約3,800kmのうち約1,500km）

生活道路の除排雪に関する市民ニーズや社会情勢の変化などへの対応に向けて、令和8年度は対象延長を拡大し、様々な地域特性や道路状況（降雪量が多い、山坂が多い、狭い道路が多い、パートナーシップ排雪制度の利用率が低い地域等）において試験施工を実施して検証を行う。

【除雪費の推移】



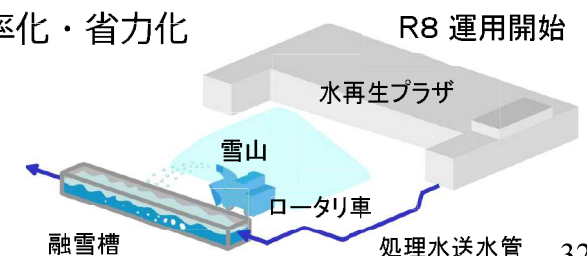
◆雪対策関係費

【事業概要】

- ・ 新たな融雪施設の整備
- ・ 老朽化した雪処理施設等の更新、除雪機械の購入
- ・ ICTを活用した作業効率化・省力化

【主な増減理由】

- ・ 東部融雪槽新設 +555百万円



窓口改善推進費

デ)スマートシティ推進部

(単位:千円)

1 目的・取組

「書かない」「待たせない」「同じ説明を繰り返させない」窓口の実現、住所異動繁忙時期の窓口の混雑緩和

2 成果指標

区戸籍住民課窓口における繁忙期の待ち時間の短縮（最大時間）
R9：目標20分短縮

3 取組内容

①窓口支援システムの導入 **新規** ~~76,000~~ → 74,584 【査定】経費の精査

「書かない」「待たせない」「同じ説明を繰り返させない」窓口を実現
ガイダンス機能等によって、経験の浅い職員も安定したサービスの提供が可能
※R9年度に豊平区へのモデル導入を想定

※R12年度までに随時機能を拡張

- ・システム改修 66,000
- ・事務費等 ~~10,000~~ 8,584

②窓口の利便性向上 ~~7,000~~ → 7,416 【査定】経費の精査

春の住所異動繁忙時期に、市民の利便性向上や窓口の混雑緩和を図るため、区役所の土日開庁等を実施

- ・繁忙期の会計年度任用職員雇用 ~~5,662~~ 6,078
- ・土日開庁に係る事務費 1,338

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	17,000 (17,000)	83,000 (83,000)	82,000 (23,000)
R8の特定財源	市債 総務債（デジタル活用推進事業債：充当率90%、措置率45%）： 59,000 …①		
債務負担	—		
財政部意見	おくやみ窓口など、他部局の窓口業務とも連携のうえ効率的な事業実施を検討してください。		

<窓口支援システムの概要>

- ・窓口で職員が聞き取った内容が印字された申請書を出力
- ・市民が必要な手続きを自動でリストアップ
- ・システム画面に職員用ガイダンスを表示

【効果①】市民の利便性向上

- ・印字された申請書の出力により、書かない窓口を実現
- ・システム導入で生み出した人員を窓口配置し、待ち時間を短縮
- ・来庁者ごとの後続手続き一覧表を提供し、迷わないを実現

【効果②】職員の負担軽減

- ・システム導入により、入力業務、審査業務を軽減
- ・ガイダンス機能により経験の浅い職員でも安定した業務が可能

東区役所・東区民センター大規模改修関係費

都)建築部、市)地域振興部

(単位:千円)

1 目的・取組

老朽化の進む東区役所・東区民センターの大規模改修と執務室等のレイアウト検討やリニューアル設計

2 取組内容

都) 建築部

①保全推進費 13,643 → 要求のとおりに
東区役所・東区民センターの大規模改修に向けた実施設計

市) 地域振興部

②東区役所等リノベーション費 **新規** ~~17,000~~ → 14,000
【査定】経費の精査

- ・執務室等のレイアウト検討 ~~10,936~~ 10,323
大規模改修に伴う執務室等の縮小に対応するためのレイアウト検討業務
- ・リニューアル設計 ~~6,064~~ 3,677
大規模改修に該当しない内装改修などのリニューアル設計

【主な改修内容】

- ・オフィスリノベーションの取組と連携し、大規模改修中の窓口や職場環境の維持と改修後の待合スペースの見直しなどの実施
- ・老朽化した、床やトイレ、建具（ドア等）のリニューアル

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	0 (0)	30,643 (24,643)	27,643 (22,643)
R8の特定財源	市債 総務債（公共施設等適正管理推進事業債 ：充当率90%、措置率35%）：3,000…① 総務債（一般単独事業債：充当率75%、措置率なし）： 3,000 2,000…②		
債務負担	東区役所・東区民センター改修レイアウト検討…② 限度額：9,000 期間：R9年度 東区役所・東区民センター改修実施設計…② 限度額： 11,000 9,000 期間：R9年度		
財政部意見	—		

【想定スケジュール】



公共交通ネットワーク確保対策費

政)総合交通計画部

(単位:千円)

1 目的・取組

バスネットワーク維持のための補助、路線バス運転手確保の支援、代替交通導入等

2 成果指標

市内路線バスの利用者数(万人)

R6:目標23.5→実績24.2、R7:目標23.5→見込み23.5、
R8:目標23.5

3 取組内容

①路線維持補助、代替交通等

・路線維持補助 1,680,005
・手稲区デマンド交通 11,609
・代替交通(栄町篠路、空沼) 48,678

~~1,771,064~~ → 1,763,880 【査定】事業内容、経費の精査
(一定の要件を満たす市内を運行する赤字バス系統に対する補助)

・地域交通(厚別ふれあい循環バス、新規1地域) 23,772
・代替交通調査検討、地域交通導入支援 ~~7,000~~ 0

②ICカード車載器更新補助

1,508,915 → 要求のとおり

③運転手確保等支援

・運転手人件費アップ、免許取得補助等 ~~324,400~~ 309,700
・外国人バス運転手養成 **拡充** 宿 13,424

~~337,824~~ → 323,124 【査定】経費の精査

④持続可能な公共交通検討等

・持続可能な運賃体系の調査・検討等 **拡充** ~~30,000~~ 22,241
・自動運転バスの実証運行へ向けた調査 **新規** 5,000

~~35,000~~ → 27,241 【査定】経費の精査

⑤公共交通案内表示等の多言語化対応

・多言語化対応の行先表示板の設置(15 4か所) **新規** ~~30,000~~ 4,000
・窓口への翻訳機の設置(12 7か所) ~~9,600~~ 2,800

~~39,600~~ → 6,800 【査定】経費の精査

⑥その他公共交通利用促進、公共交通協議会運営等

・モビリティ・マネジメント教育の実施 3,105
・公共交通協議会運営等 ~~12,916~~ 8,935

~~16,021~~ → 12,040 【査定】経費の精査

多文化共生推進費

(総)国際部

(単位:千円)

1 目的・取組

国籍に関わらず誰もが安全安心に暮らせる共生社会の実現に向け、各種支援を通じた外国人市民の孤立防止と暮らしの不安解消、日本人も含めた市民全体の異文化理解の促進

2 成果指標

札幌に住み続けたいと思う外国人の割合(%)

R6:目標50→実績44、R7:目標52→見込一、R8:目標54

3 取組内容

- ①外国人の生活支援 **43,944** → 要求のとおりに
 ・さっぽろ外国人相談窓口 36,569
 ・海外企業受入ワンストップ窓口(生活相談) 3,861
 ・その他生活支援(外国人親子支援等) 3,514

- ②医療受診コミュニケーション支援 **拡充**  **12,910** → **10,214** 【査定】経費の精査
 ICTを活用した外国人の医療受診支援(R8.10月～導入想定)
 ・システム開発費 **5,500** 4,950
 ・利用料等 **6,910** 5,264
 ・医療通訳者スキルアップ支援 **500** 0

- ③日本語習得支援 **拡充** **23,062** → **19,842** 【査定】経費の精査
 日常生活に必要な日本語能力を身に付け、地域社会とつながれるよう、関係機関と連携しながら日本語教育を推進する体制を整備
 ・日本語教室・関係機関との会議の開催費等 **13,712** 12,165
 ・地域日本語教育コーディネーター(1名) **8,360** 7,677
 ・ボランティア等への補助 **990** 0

- ④外国人市民意識調査 **1,000** → 要求のとおりに

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	62,000 (51,239)	80,916 (58,624)	75,000 (54,467)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫交付金(外国人受入環境整備交付金 :交付率1/2):10,000…① 国庫補助金(教育支援体制整備事業費補助金 :補助率1/2): 11,531 9,772…③ 寄附金 寄附金:761…①		
債務負担	外国人相談窓口運営…① 限度額:45,000 期間:R9年度 医療受診サポート…② 限度額:10,000 期間:R9～10年度 日本語習得支援…③ 限度額:21,000 期間:R9年度		
財政部意見	—		

もみじ台地域再構築推進費

政) 都市計画部

(単位:千円)

1 目的・取組

まちの価値を高め若い世代をはじめとした多様な世代の流入を促すため、官民連携・ハードソフト一体の取組をパッケージで推進することにより円滑・スピーディ・良質な事業を実施

2 成果指標

(仮称) もみじ台地域土地利用再編方針の策定

- ・ R6 目標 検討、実績 検討
- ・ R7 目標 検討、実績 検討
- ・ R8 目標 策定

3 取組内容

- ①土地利用方針の検討・策定 2,900 → 要求のとおりに
再編方針の策定・公表手続き、住民・企業向け情報発信
- ②事業化検討 **拡充** 76,400 → 30,526 【査定】経費の精査
土地利用再編の事業化に向けて、事業スキームや開発条件、エリアマネジメントなどについて、官民連携で検討する体制を構築
- ③地域コミュニティ再生支援 **拡充** 17,000 → 16,007 【査定】経費の精査
既存の地域資源や公有ストック（市住空き住戸、プレイロット）を活用してコミュニティの維持・形成を支援
- ④新たな移動手段の調査 **拡充** 4,500 → 4,050 【査定】経費の精査
移動手段に係る地域の課題・ニーズを掘り下げる調査を実施
- ⑤スマートタウンの推進 8,900 → 0 【査定】事業内容の精査
若者世代に訴求する付加価値の創出と現在の地域課題への対応として先端技術の導入の検討、試行的な取組の実施
- ⑥環境アセスメントの実施 **拡充** 69,400 → 50,517 【査定】経費の精査
配慮書公表、方法書作成、準備書作成（現地調査）

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	20,000 (20,000)	179,100 (179,100)	104,000 (104,000)
R8の特定財源	—		
債務負担	もみじ台地域再構築…②⑥ 限度額：52,564 49,000 期間：R9年度		
財政部意見	—		

【土地利用再編のコンセプト】



市営住宅維持更新費

都) 市街地整備部

(単位:千円)

1 目的・取組

市民の安全で快適な住生活を支えるため、市営住宅の計画的な建替や長寿命化に向けた改修等の実施

2 成果指標

建替え事業の実施率（竣工棟数／計画棟数）

R6：目標33% 実績22%

R7：目標33% 見込33%

R8：目標44%

3 取組内容

①市営住宅改修

6,962,805 → 5,483,388

【査定】経費及び事業内容の精査及び
1定補正で886,000千円計上

- 外部改修：工事41棟、実施設計21棟 等
- E V更新：工事4棟、実施設計3棟、荷役10棟
- 給水改修：工事33棟、実施設計32→31棟
- T E S（ガス給湯暖房S）更新：工事19棟
- 修景外灯、共用部L E D改修：工事71棟、実施設計185棟 等
- 光星5号棟耐震改修：工事1棟
- 事務費等

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	7,975,000 (473,559)	12,475,000 (256,359)	10,827,000 (229,379)
R 8の 特定財源	国庫支出金 国庫補助金（地域居住機能再生推進事業費：補助率4.5/10） : 150,043 175,725...① 国庫交付金 （防災・安全交付金：交付率4.5/10） : 1,350,925 848,685...① （社会資本整備総合交付金：交付率4.5/10, 1/2） : 3,717,673 3,462,211...② 市債 土木債（公営住宅整備事業債：充当率100%、措置率0%） : 7,000,000 6,111,000...①②		
債務負担	市営住宅維持更新...①② 限度額： 10,269,000 9,736,000 期間：R9年度 市営住宅維持更新...② 限度額：7,282,000 期間：R9～10年度		
財政部意見	—		

②市営住宅建替

5,512,195 → 5,343,612

拡充

【査定】経費の精査

- 月寒団地：旧A1・2号棟解体・A1・A2号棟建設 等
- 伏古団地：旧9・10号棟解体・B1・B2号棟建設 等
- 発寒団地：5号棟建設 等
- 美香保団地：A・B・C棟建設 等
- もみじ台団地：基本計画策定（第1期分）
- 事務費等

一般廃棄物処理基本計画策定費

環)環境事業部

(単位:千円)

1 目的・取組

R9年度までの計画期間である一般廃棄物処理基本計画「新スリムシティさっぽろ計画」について、次期基本計画策定に向けた取組

※一般廃棄物処理基本計画
廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき策定する一般廃棄物処理の長期的な基本方針

2 取組内容

①次期一般廃棄物処理基本計画策定に向けた審議会等の開催 **新規**

30,108 → 27,218

【査定】事業内容の精査

・本会議	1,285
・グループワーク会議	776
・ワークショップ	540 509
・計画策定支援	27,537 24,648

②製品プラスチックリサイクルにかかる調査 **新規**

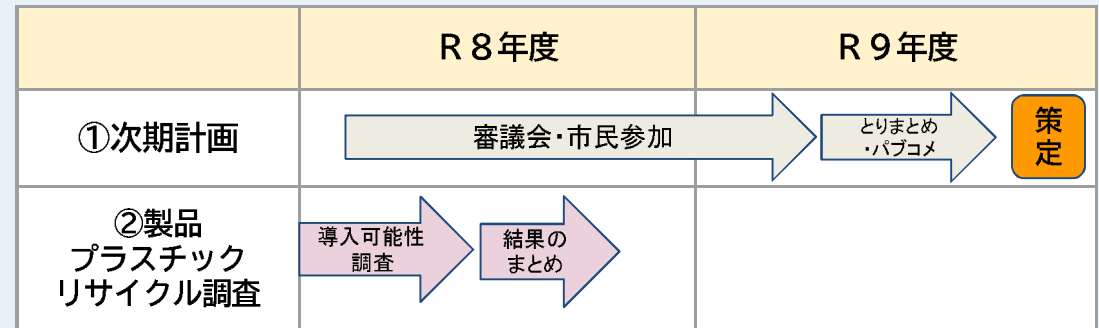
17,892 → 17,782

【査定】事業内容の精査

現在、燃やせるごみとして収集を行っている製品プラスチックのリサイクル方法の調査

・リサイクル施設の導入可能性調査	17,292 17,182
・事務費	600

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	0 (0)	48,000 (48,000)	45,000 (45,000)
R8の特定財源	—		
債務負担	—		
財政部意見	—		



【参考】プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律
(R4年4月施行)

・趣旨

プラスチック使用製品の使用の合理化や使用製品の廃棄物再商品化、事業者の自主回収や再資源化の促進等

・市町村の責務(第6条)

プラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び分別収集物の再商品化に必要な措置を講ずるよう努めなければならない



相談支援パートナー事業費

教)学校教育部

(単位:千円)

1 目的・取組

不登校の傾向がある子どもや家庭に対して、未然の働きかけや初期対応を行うための相談支援パートナーを小学校、中学校に配置

2 成果指標

相談支援パートナー等の対応・支援により不登校状況に改善が見られた児童生徒の割合

R6:目標85%→実績80% R7:目標85%→見込83% R8:目標85%

3 取組内容

①相談支援リーダー 29,618 → 要求のとおりに
全小中学校への巡回訪問による相談支援パートナーへの指導助言等
相談支援リーダー6名、事務員2名

②相談支援パートナー 162,993 → 要求のとおりに
・小学校全校に相談支援パートナーを配置 1,075円×385時間(週11時間×35週)×197校 81,533
・中学校全校に相談支援パートナーを配置 1,075円×770時間(週22時間×35週)×97校 80,292
・予備配当時間 1,075円×1,500時間 1,168 (端数調整▲445)

③相談支援パートナーの追加配置 94,000 → 要求のとおりに **拡充**
小学校における配置時間数の拡充
1,075円×385時間(週11時間×35週)×197校 81,533
不登校児童生徒の在籍率が高い学校への重点加配による効果の検証
1,075円×385時間(週11時間×35週)×30校 12,467
(端数調整+51)

④事務費等 5,389 → 要求のとおりに
事務用品や、相談支援パートナーの傷害保険料等

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	193,000 (192,873)	292,000 (291,871)	292,000 (291,871)
R8の特定財源	諸収入 雑入(雇用保険料) 129…①		
債務負担	-		
財政部意見	R8年度に実施する相談支援パートナーの加配配置について、児童生徒のニーズに沿ったうえで効率的な運営ができるよう重点的な支援時間を設ける等、スポット開設も含め事業の構築を検討してください。 また、この支援を活用した児童生徒の目指す姿や当該事業の完成形を明確してください。		

区分	項目	R7			R8	
		時間	対象校		時間	対象校
小学校	通常配当	11時間/週	197校	➡	22時間/週	197校
	重点加配	-	-		+11時間/週	+15校
中学校	通常配当	22時間/週	97校		22時間/週	97校
	重点加配	-	-		+11時間/週	+15校
全体	予備配当	1,500時間	-		1,500時間	-

※全国の不登校児童生徒率に1.5を乗じた率を上回る学校を「重点加配校」とした。

部活動改革推進費

教)学校教育部

(単位:千円)

1 目的・取組

部活動の充実・教員の負担軽減のために部活動指導員等の外部人材を活用するとともに、国の示す部活動の地域展開を見据えたモデル事業を実施

2 成果指標

スポーツ・文化芸術に親しむ機会が十分にあると感じている中学生の割合
R6目標74%→R6実績86% R7目標76%→R7見込88% R8目標76%

3 取組内容

- ①部活動指導員の配置 **拡充** ~~129,432~~ → 129,321 【査定】経費の精査
- 部活動指導員
顧問教員がいなくても単独で部活動の運営が可能（会計年度任用職員の配置）
人数133人（一人あたり年間510時間）
※ R7年度108人から25人増
 - 部活動地域移行コーディネーター（会計年度任用職員）の配置
地域展開に向けた外部指導者確保の調整や中体連大会の在り方検討など
コーディネーター 1人

- ②特別外部指導者の配置 **7,679** → 要求のとおり
- 顧問教員不在時の部活動の指導・練習試合等への引率が可能（有償ボランティア）
（資格要件は、部活動指導員と同じ）
謝金3,600円×36回×57人、傷害保険

- ③地域展開に向けたモデル事業の実施 **新規** ~~3,889~~ → 0
【査定】1定補正で60,000千円を計上
外部人材の配置を想定したモデル事業を1校4部活において実施（期間2か月間）

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	149,000 (94,444)	141,000 (95,010)	137,000 (92,306)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫補助金（中学校における部活動指導員配置：補助率1/3）：40,242…① 国庫補助金（部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業費：補助率1/3）：1,296…② 国庫委託金（地域スポーツクラブ体制整備事業）：4,452…①		
債務負担	—		
財政部意見	—		

部活動指導員 資格要件(以下のいずれかに該当)

- 部活動等での指導経験がある
- 指導者資格がある
- 義務教育終了後に競技経験が3年以上ある

地域展開に向けた
令和8年度におけるモデル事業（R8.1定補正）
対象：2校全部活+32種目 計60部活
事業費60,000千円（補助率10/10）
＜事業概要（想定）＞
・外部人材の確保を想定
・大会参加や部費の徴収業務についても実施を検討

学校施設冷房設備整備費

教)総務部

(単位:千円)

1 目的・取組

普通教室等、給食室、屋内運動場への冷房設備整備

2 成果指標

普通教室等に冷房設備を整備した市立幼稚園・学校の割合
R6目標7%→R6実績7%、R7目標38%→R7見込38%、R8目標70%

3 取組内容

- ①普通教室等への冷房設備整備 (PFI) ~~11,545,662~~ → 4,570,682
 【査定】経費の精査及び1定補正で6,975,000千円計上
 令和9年度までに全普通教室等へ冷房設備を整備
 令和8年度末までの整備完了想定 268校 (進捗率85%)
- ②給食室への冷房設備整備 ~~3,000~~ → 2,980
 【査定】経費の精査
 調理員の熱中症対策、食品の衛生管理の観点から冷房設備未整備の
 給食調理場へ冷房設備を整備 (毎年6校の整備を想定)
 冷房設備整備実施設計 (6校) ~~3,000~~ 2,980
- ③屋内運動場への冷房設備整備 **新規** 37,338 → 要求のとおり
 教育環境改善及び避難所機能強化の双方の観点から、屋内運動場へ冷房設備を
 整備
 冷房設備整備実施設計 (10校) 2,152×10校 (中学校) =21,520
 冷房設備整備PFI導入可能性調査 15,818

	R 7 予算	R 8 予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	199,000 (22,000)	11,586,000 (2,691,453)	4,611,000 (1,404,000)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫交付金 (学校施設環境改善交付金: 交付率 1/3) : 2,326,547...① 市債 教育債 学校教育施設等整備事業債 充当率75%、措置率50% 充当率75%、措置率なし 6,214,000 2,803,000...① 一般単独事業債 充当率90%、措置率なし 333,000...① 緊急防災・減災事業債 充当率100%、措置率70% 21,000...③ 繰入金 まちづくり推進基金 ④ 50,000		
債務負担	学校施設整備に係る工事・設計・工事監理等 限度額: 554,000千円に金利変動、物価変動及 び税制度の変更による増減額並びに消 費税額及び地方消費税額を加算した額 期間 : R 9 年度		
財政部意見	—		

学校施設整備関連

教)総務部

(単位:千円)

1 目的・取組

学校施設の新改築、増築及び長寿命化改修等

2 成果指標

○学校施設新改築 工事着手校

R6:目標2校→実績2校、R7:目標3校→見込3校、R8:目標2校

○学校施設長寿命化 工事着手校

R6:目標3校→実績1校、R7:目標3校→見込3校、R8:目標3校

3 取組内容

①学校施設新改築 ~~19,780,000~~ → 11,528,000
 【査定】経費の精査及び1定補正で7,089,000千円計上

■新築

基本設計:仮)栄東地区再編小、仮)豊平地区再編小

実施設計:仮)伏古本町・札苗地区再編小

工事1年目:仮)厚別南・青葉地区新設義務教育学校、彩輝高等学校

工事3年目:義務教育学校真駒内学園(真駒内桜山小解体を含む)

グラウンド造成:義務教育学校定山溪学園

■改築

基本設計:月寒小

実施設計:西小、手稲中央小、山鼻小(プール棟等解体を含む)

工事2年目:向陵中、琴似小、新琴似北中

工事3年目:明園小(グラウンド造成を含む)

グラウンド造成:発寒中

耐力度調査:2校

②学校施設増築 ~~332,000~~ → 274,000 【査定】経費の精査

実施設計及び工事:札苗北中、藤野南小

基本検討及び実施設計:月寒東小

③学校施設長寿命化改修 ~~5,277,000~~ → 2,662,000

【査定】経費の精査及び1定補正で2,424,000千円計上

・旧リニューアル改修…居ながら改修を前提とした部分改修 工事2年目(3校)

・レベルアップ版リニューアル改修…仮設校舎使用による全面改修

基本設計(3校)、実施設計(2校)、仮設校舎設置(3校)

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	8,685,000 (990)	25,389,000 (5,915,660)	14,464,000 (1,065)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫負担金(公立学校施設整備負担金: 負担率1/2):1,977,093…①② 国庫交付金(学校施設環境改善交付金: 交付率1/2、1/3): 3,220,247 9,842…① 市債 教育債 学校教育施設等整備事業債 充当率90%(通常分75%、財対分15%) 措置率:通常分70%、財対分50% 充当率90%(通常分75%、財対分15%) 措置率:通常分0%、財対分50% 充当率75% 措置率なし 12,037,000 5,849,000…①②③ 公共施設等適正管理推進事業債 充当率90%、措置率50% 2,239,000 1,865,000…① 繰入金 まちづくり推進基金:0 4,762,000		
債務負担	学校施設整備に係る工事・設計・工事監理等 限度額: 9,556,595 8,537,000 期間:R9年度…①②③ 学校施設整備に係る工事・設計・工事監理等 限度額: 313,247 251,000 期間:R9~10年度…② 学校施設整備に係る工事・設計・工事監理等 限度額: 8,662,118 8,081,000 期間:R9~11年度…①③		
財政部意見	—		

5歳児発達サポート健診事業費

子)子育て支援部

(単位:千円)

1 目的・取組

子どもの特性を早期に発見し、適切な支援につなげるための5歳児を対象とした医師等の専門職による健康診査の実施

2 成果指標

5歳児健診受診者のうち関係機関へつないだ割合

R6: 目標→実績3.4% R7: 目標3.0%→見込3.6% R8: 目標3.7%

3 取組内容

①保健センターで行う健診の直営経費 **新規** ~~5,192~~ → 1,300
【査定】事業内容の精査、経費の精査

未就園児(215人)を対象に、保健センターで新たに「5歳児健診」を実施
※1 医師職2人、保健師1人、看護師3人、心理士1人、栄養士1人の人件費
年14回(1回当たり15人)

②園医や保育施設と連携した健診経費 ~~654~~ → 0 【査定】事業内容の精査
(モデル実施)※2

認可保育施設等の就園児を対象に、園医及び保育士等による「1次スクリーニング」を実施し、発達に特性のある児等を保健センターで行う健診へつなげる。

- ・園医の文書料 ~~150~~ 0
- ・保育士報酬 ~~504~~ 0

※2 各区保育施設等種別(5種)を1園ずつ、計50施設/480施設

③事務費 ~~4,054~~ → 0 【査定】事業内容の精査
・会計年度任用職員(本庁配置)1人 ~~3,054~~ 0
・区事務費(備品購入費) ~~1,000~~ 0

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	0 (0)	9,900 (4,950)	1,300 (763)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫補助金(母子保健対策費 補助率:1/2、 対象額:5,000円×実施人数) :537…①		
債務負担	—		
財政部意見	—		

丘珠空港緑地整備費

建)みどりの推進部

(単位:千円)

1 目的・取組

丘珠空港の滑走路延伸等に伴う丘珠空港緑地の緑地機能の維持・向上に向けた検討及び整備の実施

2 取組内容

①緑地再編に係る基本計画の策定 **新規** ~~16,000~~ → 15,200
滑走路延伸及び空港用地の拡張に伴う
緑地機能の維持・向上に必要な整備に係る基本計画の策定

②緑地の代替機能確保(北東地区)のための用地測量等 **新規** ~~89,000~~ → 71,800 【査定】経費の精査

- ・用地測量 ~~85,000~~ → 69,700
- ・不動産鑑定評価 1,000
- ・事務費 ~~3,000~~ → 1,100

事業スケジュール(想定)

	R7	R8	R9以降
北東地区	緑地機能検討	用地測量	用地取得
南東地区		基本計画	設計・緑地整備
北西地区			

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	0 (0)	105,000 (46,000)	87,000 (39,000)
R8の特定財源	市債 土木債(一般単独事業債:充当率75%、措置率なし): 59,000 48,000…②		
債務負担	—		
財政部意見	—		



企業立地促進費

経)経済戦略推進部

(単位:千円)

1 目的・取組

企業誘致PR、立地企業や立地環境整備に対する補助等

2 成果指標

PR活動等により立地した企業数(件)

R6:目標15→実績27、R7:目標15→見込30、R8:目標15

3 取組内容

①企業立地に係る補助 **拡充**377,508 → 312,508 【査定】経費の精査
187,653

■本社機能移転等補助:

新設6件、増設2件

(本社・本社機能移転の主な制度改正内容)

- ・雇用補助の新設
- ・賃料補助の上限額変更及び本社機能移転の補助率の見直し
- ・人数要件の緩和

(事務センターの主な制度改正内容)

- ・雇用補助の新設
- ・賃料補助の上限額変更

■IT・コンテンツ・バイオの研究開発拠点立地補助: ~~189,855~~ 124,855

新設20件、増設5件

(主な制度改正内容)

- ・雇用補助の新設
- ・賃料補助の上限額変更
- ・増設にゼロカーボン推進ビル入居区分を設定

②札幌圏設備投資促進に係る補助 1,478,492 → 要求のとおり

札幌圏域内の設備投資(3件)やオフィスビルのしゅん工(2件)に係る補助

③企業誘致PR等 36,000 → 要求のとおり

企業誘致のプロモーション、展示会への出展等

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	1,279,000 (49,000)	1,892,000 (1,892,000)	1,827,000 (1,827,000)
R8の特定財源	—		
債務負担	—		
財政部意見	—		



介護人材確保促進費

保) 高齢保健福祉部

(単位:千円)

1 目的・取組

介護人材の安定的な確保のための、事業所の採用力強化や職員定着に向けた研修の支援の実施に加えて、生産性の向上など業務改善に向けたICT活用等の支援
令和8年度から事業所の業務を切り出し、個別に抱えている課題にカスタマイズした解決策の提案、横展開を目指す事業の開始

2 取組内容

①事業所向け・市民向けの介護人材確保支援
~~12,300~~ → 12,000 【査定】経費の精査

- ・(事業者向け) 介護現場の生産性向上(業務改善)支援等、介護人材定着化支援
(市民向け) 市民向け介護職啓発事業等

②周辺業務への短時間労働者の活用支援(モデル事業) **拡充** 6,000 → 要求のとおりに

- ・企業の業務体制の改善・構築の支援に関する伴走支援
(想定している課題と解決方法)

《事業所の課題》

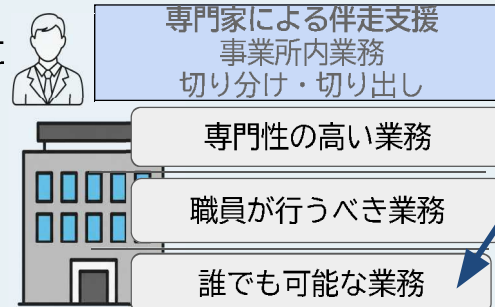
- ・周辺業務に時間を要していて、本来の利用者ケアに充てる時間が不足

《労働者の課題》

- ・アクティブシニアや潜在介護士等は短時間労働を含めた多様な勤務形態での就労を希望

《労使関係の課題》

- ・短時間労働者に十分な指示や教育が不足



専門家の伴走支援により「専門性の高い業務」「職員が行うべき業務」「誰でも可能な業務」に切り分け、短時間労働者を活用する際の業務体制構築を支援

→ 多様な人材を介護業界に呼び込む入口となるほか、労働環境改善による離職防止に寄与
→ 上位区分の加算取得など収益構造を改善

切り分けた周辺業務に、短時間労働者を充てる

介護には興味があるし、
本当は就労したい。
短時間でも働ける
事業者があれば……

アクティブシニア&
潜在介護士等

令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
準備 ・庁内各部署の所有情報を取りまとめ ・関係機関や複数事業所へのヒアリングを基に取組を仮定	モデル事業構築 事業者に対しコンサル&課題の抽出 (3~5社)	モデル事業実施 効果検証	本格実施 ノウハウや課題の 整理、パッケージ化	他分野への展開

有為かつ多様な人材確保事業費

人事委員会事務局

(単位:千円)

1 目的・取組

有為な人材の継続的確保を目的とした、多様な就職希望者が受験しやすい新試験制度の導入及び職員採用におけるP R活動の充実化

2 成果指標

職員採用（大学の部）試験における受験者数（人）

R6：目標1,800→実績1,110、R7：目標2,850→見込1,433、

R8：目標2,850

3 取組内容

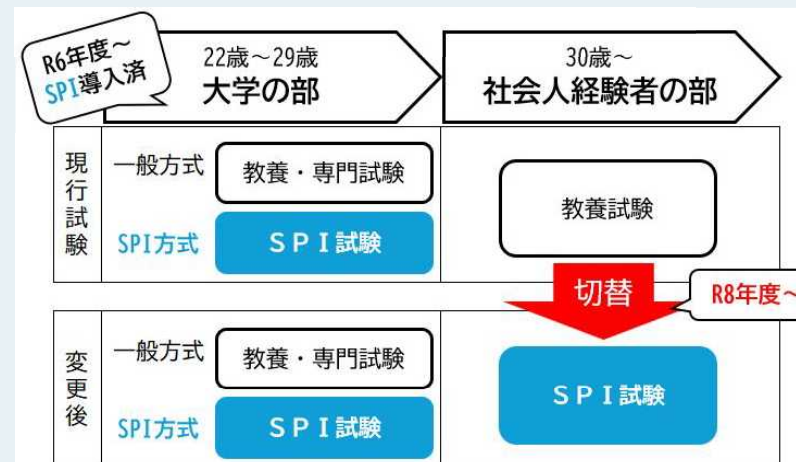
- ①4月採用試験枠実施 **拡充** 10,004 → 要求のとおり
- ・大学の部におけるS P I試験の実施（R7年度開始） 3,370
 - ・社会人経験者の部におけるS P I試験の導入（R8年度開始） 6,326
 - ・その他（事務費） 308

- ②10月採用枠試験実施 5,095 → 要求のとおり
- 年度途中欠員等への柔軟な対応を行うために実施（R6年度開始）
- ・S P I試験の実施 3,067
 - ・その他（事務費） 2,028

- ③広報活動 5,901 → 要求のとおり
- ・就活サイト掲載、W E B動画制作、集中的広報等

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	25,000 (25,000)	21,000 (21,000)	21,000 (21,000)
R8の特定財源	－		
債務負担	データ等処理…①② 限度額:6,650 期間 :R9 物品等リース等…① 限度額:1,224 期間 :R9		
財政部意見	－		

【社会人経験者の部におけるS P I試験の導入】



	試験対策	受験者の負担
教養試験	試験範囲が広く 対策に時間を要する	指定日に指定会場で受験
SPI試験	試験範囲が限定的で 対策は短期間で可能	全国のテストセンター・自宅で受験可 受験期間内の任意日程を選択可

都心におけるエネルギープロジェクト推進費

政)政策企画部

(単位:千円)

1 目的・取組

都心の脱炭素化、強靱化、快適性の向上を民間都市開発と連動して実現

2 成果指標

都心強化先導エリア内の建物の総延べ面積に占めるエネルギーネットワーク接続建物の延べ面積割合

R6: 目標54%→実績53%、R7: 目標54%→見込54%、R8: 目標54%

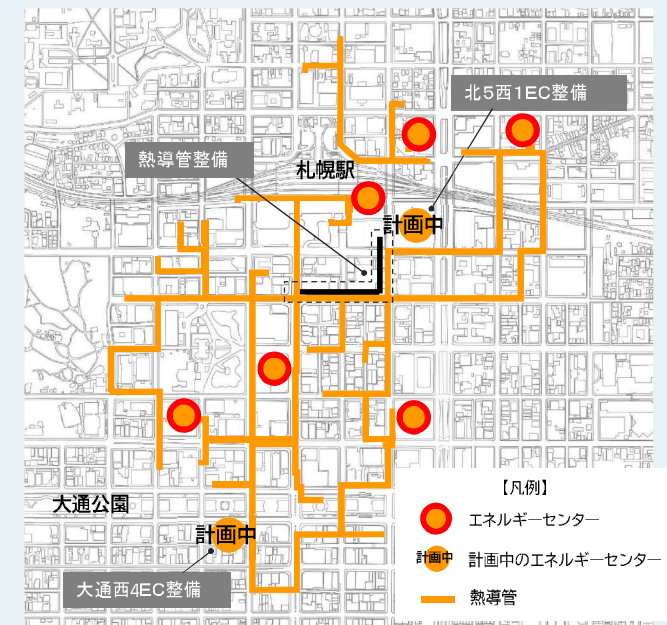
3 取組内容

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	384,000 (14,600)	1,057,000 (6,740)	551,000 (6,340)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫交付金(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金: 交付率2/3): 429,800 40,000...③ 国庫交付金(特定地域脱炭素移行加速化交付金: 交付率2/3): 620,460 504,660...③ ※いずれも間接補助		
債務負担	—		
財政部意見	—		

①都心まちづくり推進委員会の開催 **3,777 → 3,377** 【査定】経費の精査
 「第3次都心まちづくり計画」の進捗状況や課題の共有、追加施策の検討

②中期アクションプログラムの策定に向けた検討 **2,963 → 要求のとお**
 「第3次都心まちづくり計画」の具体的な取組をまとめた
 中期アクションプログラムの策定に向けた検討

③整備補助 **1,050,260 → 544,660** 【査定】経費の精査
 ・熱導管、エネルギーセンターの整備補助 **1,030,260 524,660**
 ・自家消費型太陽光発電設備補助 **20,000**



市有施設・未利用地への太陽光発電設備導入費

環)環境都市推進部

(単位:千円)

1 目的・取組

脱炭素社会の実現に向け、市有施設における温室効果ガス排出量を削減するため、市有施設や市有の未利用地へ太陽光発電設備の積極的な導入

2 成果指標

市有施設の電力消費量に占める再生可能エネルギーの割合
 R6: 目標58.6%→実績集計中、R7: 目標65.5%→実績今後集計、
 R8: 目標72.4%

3 取組内容

①市の直接発注手法による太陽光発電設備導入 ~~15,000~~ → 14,202 【査定】経費の精査
 ・新築する東消防署への太陽光発電設備導入にかかる工事費 ~~13,323~~ 12,630
 ・新改築学校2校における太陽光発電設備導入のための設計費 ~~1,677~~ 1,572

②市の直接発注手法による太陽光発電設備導入 ~~796,093~~ → 198,943 【査定】事業内容の精査
 ・既存学校205校への太陽光発電設備導入にかかる工事費・工事監理費 ~~795,643~~ 198,943
 ・改修を行う市有施設への太陽光発電設備導入にかかる設計費 ~~450~~ 0

③PPP(※)手法による太陽光発電設備導入 ~~33,792~~ → 28,690 【査定】経費の精査
 ・既存学校108校におけるPPP手法の活用にかかるアドバイザー業務 ~~20,416~~ 17,320
 ・既存市有施設におけるPPP手法の活用にかかる導入可能性調査 ~~13,376~~ 11,370

④PPA(※)手法による太陽光発電設備導入 ~~33,115~~ → 28,165 【査定】経費の精査
 ・手稲水再生プラザへの導入にかかる補助金 115
 ・大規模太陽光発電設備導入における地域活用にかかる検討 ~~33,000~~ 28,050

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	288,000 (140,000)	878,000 (166,885)	270,000 (82,885)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫交付金(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金: 交付率10/10): 115...④ 市債 環境債(脱炭素化推進事業債: 充当率90%、措置率45%): 711,000 187,000...①②		
債務負担	学校施設整備に係る工事・設計・工事監理等...① 限度額: 22,000 期間: R9年度 学校施設整備に係る工事・設計・工事監理等...① 限度額: 24,637 25,000 期間: R9~11年度 既存市有施設への太陽光発電設備導入...③ 限度額: 31,684 26,000 期間: R9年度		
財政部意見	-		

(※) PPP(官民連携)
 Public Private Partnershipの略。民間の創意工夫等を活用し、効率的に公共施設の整備・維持管理を行うための官民連携手法。

(※) PPA(電力購入契約)
 Power Purchase Agreementの略。事業者が、自治体などの敷地に太陽光発電設備を設置、維持管理を行い、自治体などはそこで発電された電力を購入する手法。

市有施設における照明LED化推進事業費

環)環境都市推進部

(単位:千円)

1 目的・取組

学校、市営住宅及び公営企業会計として設置・管理する施設を除く市有施設の照明を2030年までに順次LED化するための事業の実施

2 成果指標

本事業における市有施設(1,060施設)のLED化進捗率
R7:0%、R8:目標10%

3 取組内容

- ①一般市有施設24施設 **新規** 229,000 → 要求のとおり
時計台や八窓庵等合計24施設のLED化
- ②公園トイレ86施設 **新規** 41,000 → 要求のとおり
公園に設置しているトイレ等のLED化

【徹底した省エネルギー対策】
LED化による市有施設の脱炭素化

【蛍光灯の状況】
R5(2023)年11月に開催された「水銀に関する水俣条約第5回締結国会議」において、**R9(2027)年末に蛍光灯の製造・輸出入の禁止**を決定

年度ごとのLED化実施施設数及びLED化率(想定)

	R8年度 (2026年度)	R9年度 (2027年度)	R10年度 (2028年度)	R11年度 (2029年度)	合計
一般市有施設	24施設	137施設	137施設	25施設	323施設
公園トイレ	86施設	305施設	273施設	73施設	737施設
LED化進捗率	10%	52%	91%	100%	100%

再開発事業関連（北5西1・西2、北4西3、大通西4南）

政）都市計画部

1 目的・取組

民間活力を活用し、札幌駅交流拠点や大通・創世交流拠点にふさわしい土地の高度利用や都市機能の更新を図るための再開発事業への支援



①北5西1・西2地区
第一種市街地再開発事業
・延床面積：約386,700㎡※
・主な用途：業務、商業、宿泊、
駐車場
・総事業費：約2,530億円※
・再開発補助：約390億円
※事業計画見直し中のため、
事業認可時（R5.3）内容



②北4西3地区
第一種市街地再開発事業
・延床面積：約203,750㎡
・主な用途：業務、商業、宿泊滞
在、駐車場
・総事業費：約1,859億円
・再開発補助：約277億円
・防省緊地域活性化：約110億円
・しゅん功：令和10年7月（予定）



③大通西4南地区
第一種市街地再開発事業
・延床面積：約99,800㎡
・主な用途：業務、商業、宿泊、
駐車場
・総事業費：約1,471億円
・再開発補助：約306億円
・しゅん功：令和11年8月（予定）

2 取組内容

- ①北5西1・西2地区
・施行者への補助金等 **1,954,000 → 1,706,000**
【査定】1定補正で294,000千円
- ②北4西3地区
・施行者への補助金等 **11,314,000 → 9,115,000**
【査定】経費の精査及び
1定補正で3,692,000千円
- ③大通西4南地区
・施行者への補助金等 **5,136,000 → 4,072,000**
【査定】1定補正で1,596,000千円

（単位：千円）

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
①北5西1・西2地区事業費（うち一般財源）	414,000 (1,750)	1,954,000 (482,950)	1,706,000 (1,950)
②北4西3地区事業費（うち一般財源）	8,969,000 (21,250)	11,314,000 (415,000)	9,115,000 (1,900)
③大通西4南地区事業費（うち一般財源）	1,217,000 (63,250)	5,136,000 (258,950)	4,072,000 (1,950)
①②③合計（うち一般財源）	10,600,000 (86,250)	18,404,000 (1,156,900)	14,893,000 (5,800)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫交付金 社会資本整備総合交付金 （再開発事業費：交付率1/2） ：570,050…① （空き家再生等推進事業費：交付率1/2） ：406,000 282,000…① 防災・安全交付金 （防災・省エネまちづくり緊急促進事業費：交付率10/10） ：3,544,000 3,431,100…② （再開発事業費：交付率1/2） ：6,208,050 4,876,050…②③ 繰入金 基金繰入金 まちづくり推進基金：846,000…①②③ 市債 土木債（公共事業等債：充当率90%、措置率20%） ：6,519,000 4,882,000…①②③		
債務負担	—		
財政部意見	—		

冬季観光イベント関連経費

経)観光・MICE推進部
ス)スポーツ部

(単位:千円)

1 目的・取組

「さっぽろ雪まつり」、「さっぽろスノースポーツパーク」、「さっぽろホワイトイルミネーション」、「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」の開催

2 成果指標

経済波及効果(億円)

①R6:目標685→実績871、R7:目標690→見込690、R8:目標695

③R6:目標558→実績646、R7:目標566→見込566、R8:目標574

3 取組内容

経)観光・MICE推進部

①さっぽろ雪まつり事業

拡充



944,000 → 825,000

【査定】事業内容の精査、経費の精査

- 実行委員会への負担金等 ~~559,559~~ 514,597
- 雪まつりの魅力の維持・向上と、持続的運営のためのレベルアップ
 - ・自衛隊制作雪像基数減に伴う代替制作費 ~~50,000~~ 45,320
 - ・大通会場の統一的展開に向けた取組 ~~110,000~~ 107,600
 - ・メイン巨大雪像設置 ~~20,000~~ 6,931
 - ・新たな体験型コンテンツ(大通会場) ~~90,000~~ 100,000
 - ・周遊促進システム及び協力金受け入れ環境構築等 ~~10,400~~ 7,890
 - ・ロゴやグッズ作成、プロモーション等 ~~66,041~~ 20,662
 - ・収益化・価値向上に向けた制度設計業務等 ~~38,000~~ 22,000

ス)スポーツ部

②さっぽろスノースポーツパーク開催負担金

新規



50,000 → 要求のとおりに

市内や国内外からの誘客を図り、ウィンタースポーツ実施率の向上や地域経済の活性化のための「雪」を活かしたスポーツ体験型イベントの開催

雪まつり直後の3日間を想定し、雪まつりと連携して実施

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	648,000 (648,000)	1,326,000 (1,326,000)	1,178,000 (1,178,000)
R8の特定財源	—		
債務負担	—		
財政部意見	—		

経)観光・MICE推進部

③さっぽろホワイトイルミネーション事業

拡充



332,000 → 303,000

【査定】経費の精査

- ・さっぽろホワイトイルミネーション 282,000
大通会場(1・3丁目)のイルミネーションリニューアル、駅前通りのイルミネーションレベルアップ等
- ・ミュンヘン・クリスマス市の開催 ~~50,000~~ 21,000
ミュンヘン・クリスマス市の会場を拡張



©2015 Lucasfilm Ltd. All Rights Reserved.

DMOによる観光マネジメント推進費

経)観光・MICE推進部

(単位:千円)

1 目的・取組

DMO※が円滑に稼働できる基盤の構築

※DMO: Destination Management/Marketing Organizationの略称。官民の幅広い連携によって観光地域づくりを推進する法人

2 取組内容

①DMOマネジメント **拡充** ~~177,407~~ → 137,107
【査定】事業内容の精査・観光地経営人材の確保等 ~~175,584~~ 135,284

・観光地経営人材の育成 1,823

②DMOマーケティング等 **拡充** ~~94,455~~ → 83,915
【査定】経費の精査・データの購入及び収集分析活用の仕組み構築 ~~87,417~~ 76,877
観光統計データや市内宿泊施設が保有するデータ、民間から購入するデータ等を一元的に収集・集約・分析し、企画立案や地域への共有を行うデータマネジメントプラットフォームを構築

・観光統計調査 7,038

③DMO地域マネジメント(事業者連携) **新規** ~~13,955~~ → 12,462
【査定】経費の精査

・市内事業者等とのネットワーク構築・市民理解促進 4,000

・事業者向け情報発信ページ構築 ~~9,955~~ 8,462
地域の多様な事業者等に対してDMOの取組内容等の有益な情報を発信④受入環境整備 **拡充** ~~63,006~~ → 56,755
【査定】経費の精査・観光マップ・ポスター制作 ~~16,006~~ 13,055・ようこそさっぽろの運営、リニューアル検討 ~~47,000~~ 43,700

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	247,057 (247,057)	770,845 (770,845)	615,000 (615,000)
R8の特定財源	—		
債務負担	—		
財政部意見	—		

⑤プロモーション **拡充** ~~422,022~~ → 324,761
【査定】事業内容の精査・国内プロモーション ~~144,000~~ 116,052
秋季に特化した誘客促進プロモーション等・国際プロモーション ~~137,000~~ 127,749
現地観光レップ(現地観光PR拠点)の設置によるニーズ調査、メディアや旅行会社へのセールス活動等・スノーリゾートの推進 ~~137,845~~ 78,260・海外サーバー検索上位表示の取組 ~~3,177~~ 2,700
海外サーバーから「ようこそさっぽろ」に誘導するためのランディングページ制作

DMOの概要

名称: 一般社団法人 札幌観光協会

DMO登録日: R7.10.1

主な目的: 札幌観光をけん引する存在として観光需要を拡大させる等

< KGI・主なKPI(2030年度目標値) >

KGI: 観光消費額 : 9,147億円(2024年6,941億円)

KPI: 来訪者満足度(国内): 88.8%(2024年83.8%)

延べ宿泊者数 : 1,433万人(2024年1,057万人)

国際芸術祭・創造都市推進事業費

市)文化部

(単位:千円)

1 目的・取組

札幌ならではの文化芸術の魅力を国内外に発信するための国際芸術祭の開催

2 成果指標

芸術祭に参加経験がある市民の割合

R6:目標9%→実績:6%、R7:目標9%→実績9%、R8:見込11%

3 取組内容

①国際芸術祭2027開催経費 **拡充**  613,436 → 要求のとおり
 実行委員会負担金 501,473
 芸術祭担当部事務費 18,963

【新たな展示・取組の追加】 93,000
 (内容)
 ・海外著名アーティスト招致 25,000
 ・札幌市資料館等における
 メディアアートプロジェクト 65,000
 ・観光客向けのサイン機能拡充 3,000



海外著名アーティスト招致
 (ENESS「IWAGUMI AIR SCAPES」)

②国際交流員関係費 6,764 → 要求のとおり

③創造都市ネットワーク関係費 8,800 → 要求のとおり
 ユネスコ創造都市ネットワーク負担金等

	R7予算	R8予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	170,000 (97,542)	629,000 (396,386)	629,000 (396,386)
R8の特定財源	国庫支出金 国庫補助金(文化芸術創造拠点形成事業:補助率2/5):47,000…①② 寄附金 寄附金(文化芸術振興費):155,000…① 繰入金 基金繰入金(文化芸術振興費):20,156…① 諸収入 雑入:10,458…①②		
債務負担	設備・機器等保守点検等…① 限度額:1,000 期間:R9年度		
財政部意見	-		

【札幌国際芸術祭2027のポイント】

- ▶ テーマ「PLANET SNOW—upas mintar/upas nociw」
- ▶ クリエイティブディレクター 小川 秀明氏
- ▶ アドバイザー 山崎 直子氏(宇宙飛行士・札幌市青少年科学館名誉館長)

【札幌国際芸術祭2027開催概要】

- ▶ 開催期間:R9.1~2月
- ▶ 主要会場:札幌市民ギャラリー、札幌市青少年科学館、北海道博物館
 中央区役所、さっぽろ雪まつり会場、モエレ沼公園 等
- ▶ 参加アーティスト:ENESS、石黒浩/いのちの未来研究所、檜皮一彦 等